

# ハートフル昭和

昭和学区自治会長会  
昭和学区人権を考える会  
昭和地区福祉推進協議会  
昭和学区青少年問題協議会

令和元年 10月 発行 第26号

## 昭和土曜ひろば

『昭和土曜ひろば』は昭和青少協・昭和子ども会・昭和小PTA・昭和小職員の皆さんが協力して、年4回開催されます。

6月15日の2回目は、茶道体験・プラ板作り・銅板かべかけ・キンボール・わくわく大実験・自由遊び・卓球などの7メニューが用意されました。今回卓球が初め実施され21人の児童がラケットで打ち合いました。

これからも、地域の皆様にご協力いただき、多くの方々と触れ合い、体験の場が広がるでしょう。



開会式



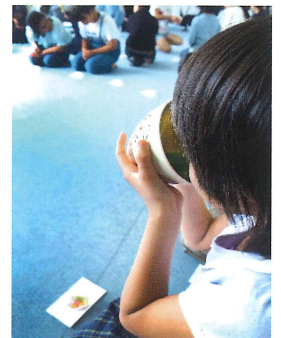
茶道体験



自由遊び



キンボール



一服(いつぶく)



わくわく大実験



銅板かべかけ



卓球



# 自転車講習会

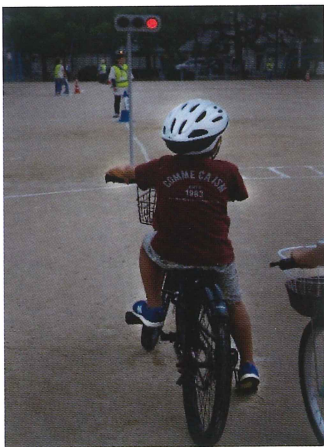
昭和小学校の3年生になると自転車講習会を受講することができます。福知山警察署交通課のおまわりさんによる、16項目に亘る交通ルール講習と実習（コース走行）を真剣に取り組み、無事許可書を受けました。（令和元年7月6日）



交通ルール講習



ヘルメットok・ブレーキ確認



赤信号確認



一旦停止



後方確認



道路の左はしにもどります



# 『昭和学区人権を考える会』委員研修会

## 平等ではなく公平に

人権を考える会委員研修会（7/26）に約30名の委員が参加して、ビデオ学習、グループ討論を行いました。

ビデオでは、働く女性が専業主婦に対する心無い言葉「専業主婦が気楽でいいわ」また、夫から「仕事で疲れているから家事ぐらいはお前がしろ」こんな日常的会話にも、人権の問題があると聞かされ、グループ討論では、普通にありそう、これも人権問題なのかな、と意見が出ました。

一概に人は平等といわず、公平そしてお互いを理解し、思いやりを持つことが必要だろうと感じました。



ビデオ研修中



# 区民の集い「東羽合」

令和元年7月14日(火) 東羽合自治会では自主防災訓練を主体とした区民の集いを実施しました。

当日は 福知山市消防署から 2名の職員さんを迎え、負傷者の応急処置の方法・消火器の取り扱い方について説明を受け、区民も一緒に応急処置・消火器の取扱いを行い、万一 災害が発生した時には 負傷者の応急処置の方法・消火器の取り扱い方を思い出して、慌てずに適切に対処しなければいけないことを学びました。

その後は、区民相互の親睦を図るため 鮎つかみ・スイカ割り・各種ゲームで一同が和気あいあいと楽しい1日を過ごしました。



消火器の取り扱い訓練



怪我人の応急処置訓練(骨折者の処置)  
(ダンボールを使用しています)



怪我人の応急処置訓練(骨折者の処置)  
(傘を使用しています)



簡易タンカを作り怪我人を運搬します  
(竹2本と毛布で作成)



鮎つかみ (うまくつかめたかな?)



ビンゴだよ!!!.....



スイカ割り  
うまく割れたね



うまく命中?  
アウト